

教員養成に係る授業科目及び担当教員

(人文社会学部経営学科 通信教育課程)

高等学校教諭一種免許(公民)課程

●印は必修科目 △印は選択必修科目

修得単位 科目	免許法施行規則に定める科目区分等		本学での 必要最低 単位数	本学における相当科目				2026年度 科目担当教員	
	各科目に含めることが必要な事項			単位数	本学開設科目名	単位数	履修 方法		必修
教科及び教科の 指導法に関する科目	教科に関する専門 的事項	「法律学(国際法を含む。)、政治学 (国際政治を含む。)」	各区分から1単位 以上合計20単位以上	合計 24	法学概論	2	T	●	鈴木 祥司
					国際情報(政治)	2	S		柴山 信二郎
					民法・商法	2	T	●	大村 浩靖
		経営・経済法			2	T		阿部 廉	
		企業と情報法制			2	T		鈴木 祥司	
		経済学			2	T	●	柴山 信二郎	
		社会学			4	T	●	江川 由布子	
		国際情報(経済)			4	T		柴山 信二郎	
		情報と施策			2	S		佐々木 良壽	
	「社会学、経済学(国際経済を含 む。)」	社会思想史			4	T	●	高浦 一	
		心理学			2	T	●	田代 信久	
		人間と宗教			4	T	●	朴 南圭	
	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	人間関係論			2	T		藤本 裕人	
		人間・思想・生活			4	T		高浦 一	
教科教育法(社会・公民)Ⅱ		2	T	●	佐藤 文泰				
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		4	教科教育法(社会・公民)Ⅲ	2	T	●	佐藤 文泰		
教育の基礎 科目 理解に関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10	合計 29	教育原理	2	T	●	佐藤 文泰
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営 への対応を含む。)				教職概論	2	T	●	佐藤 文泰
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地 域との連携及び学校安全への対応を含む。)				教育制度論	2	T	●	郡 吉範
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				発達と教育の心理学	2	T	●	田代 信久
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理 解				特別の支援を必要とする子どもの理解	2	T	●	藤本 裕人
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメ ントを含む。)				教育課程論	2	T	●	佐藤 文泰
	の道徳、 相導、総 等及び合 にび的な 学する 指導、時 教間育等 に関する 科目	総合的な探求の時間の指導法			8	合計 29	総合的な学習の時間の指導法	2	T
特別活動の指導法		特別活動の指導法	2	T			●	齊藤 勝	
教育の方法及び技術		メディアと教育	2	T				齊藤 勝	
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・ICT活用論	4	T			●	齊藤 勝	
生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導法	2	T			●	郡 吉範	
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育相談	2	S			●	奥井 智一郎	
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含 む。)の理論及び方法		教育実習Ⅰ	1	S			●	佐藤 文泰 郡 吉範	
教育実習		教育実習Ⅱ	2	-			●	佐藤 文泰	
教育実 践科目 に関 する 科目	教職実践演習		2	合計 29	教職実践演習(中・高)	2	S	●	佐藤 文泰
	大学が独自に設定する科目		12		6 (注)	道徳教育の指導法	2	T	
66条の6に 定める 科目	日本国憲法		2	合計 10	日本国憲法	2	T	●	大村 浩靖
	体育	2	レクリエーション理論		2	T	△	小安 雄久	
			レクリエーション実技Ⅰ		2	S		小安 雄久	
			レクリエーション実技Ⅱ		2	S		小安 雄久	
	外国語コミュニケーション	2	ビジネス英語Ⅱ		2	S	△	一柳 峻夫	
			実用英語Ⅱ		2	S		小野寺 妙子	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は 情報機器の操作		2	情報リテラシー演習・DS概論	4	E	●	今中 厚志(非常勤)		

(注) : 「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」及び「教育実践に関する科目」を法令上の最低修得単位数(合計47単位)を越えて修得した場合、「大学が独自に設定する科目」の修得単位に加算します。

教員養成に係る授業科目及び担当教員

(人文社会学部経営学科 通信教育課程)

高等学校教諭一種免許(商業)課程

●印は必修科目 △印は選択必修科目

科目	修得単位	免許法施行規則に定める科目区分等		本学での必要最低単位数	本学における相当科目				2026年度科目担当教員	
		各科目に含めることが必要な事項			単位数	本学開設科目名	単位数	履修方法		必修
教科及び教科の指導法に関する科目		教科に関する専門的事項	商業の関係科目	各区分から1単位以上合計20単位以上	合計24	経営情報技術	2	T	●	照屋 健作
						経営学	2	T	●	大崎 慎一
						会計学	2	T	●	小出 徹
						簿記	4	T	△	星間 一雄(非常勤)
						簿記演習	4	S	△	星間 一雄(非常勤)
						経営管理論	2	S		阿部 廉
						マーケティング	2	T	●	林 剣
						販売管理	2	T		野島 徹
						企業と広報	2	T		田中 剛
						監査論	2	T		諸藤 加寿代
						財務管理システム	2	T		小林 俊之
						システム監査	2	S		磯部 大
						オフィススタディ	2	T		植村 眞司
		企業とOJT	4			T	●	渡邊 博之		
企業コンサルティング	2	T		鈴木 一行						
人材開発	4	T	●	渡邊 博之						
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	4			教科教育法(商業)Ⅰ	2	T	●	星間 一雄(非常勤)	
					教科教育法(商業)Ⅱ	2	T	●	星間 一雄(非常勤)	
教育の基礎的理解に関する科目		教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10		合計29	教育原理	2	T	●	佐藤 文泰
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)				教職概論	2	T	●	佐藤 文泰
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)				教育制度論	2	T	●	郡 吉範
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				発達と教育の心理学	2	T	●	田代 信久
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				特別の支援を必要とする子どもの理解	2	T	●	藤本 裕人
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)				教育課程論	2	T	●	佐藤 文泰
		道徳、相導、談法等に及びる関生なす徒学習の科目、時教間育等				総合的な探求の時間の指導法	8		合計29	総合的な学習の時間の指導法
特別活動の指導法	特別活動の指導法		2	T	●	齊藤 勝				
教育の方法及び技術	メディアと教育		2	T		齊藤 勝				
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育方法・ICT活用論		4	T	●	齊藤 勝				
生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導法		2	T	●	郡 吉範				
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	教育相談		2	S	●	奥井 智一郎				
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育実習Ⅰ		1	S	●	佐藤 文泰 郡 吉範				
関教する実科実践に	教育実習	3			教育実習Ⅱ	2	-	●	佐藤 文泰	
	教職実践演習	2			教職実践演習(中・高)	2	S	●	佐藤 文泰	
大学が独自に設定する科目			12	6(注)	道徳教育の指導法	2	T		佐藤 文泰	
66条の6に定める科目	日本国憲法	2	合計10	日本国憲法	2	T	●	大村 浩靖		
	体育	2		レクリエーション理論	2	T	△	小安 雄久		
				レクリエーション実技Ⅰ	2	S		小安 雄久		
				レクリエーション実技Ⅱ	2	S		小安 雄久		
	外国語コミュニケーション	2		ビジネス英語Ⅱ	2	S	△	一柳 峻夫		
				実用英語Ⅱ	2	S		小野寺 妙子		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作			2		情報リテラシー演習・DS概論	4	E	●	今中 厚志(非常勤)	

(注) : 「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」及び「教育実践に関する科目」を法令上の最低修得単位数(合計47単位)を越えて修得した場合、「大学が独自に設定する科目」の修得単位数に加算します。

教員養成に係る授業科目及び担当教員

(人文社会学部経営学科 通信教育課程)

高等学校教諭一種免許(情報)課程

●印は必修科目 △印は選択必修科目

科目	修得単位	免許法施行規則に定める科目区分等		本学での必要最低単位数	本学における相当科目				2026年度 科目担当教員
	各科目に含めることが必要な事項		単位数		本学開設科目名	単位数	履修方法	必修	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	情報社会(職業に関する内容を含む。）・情報倫理	各区分から1単位以上合計20単位以上	合計34	情報社会と倫理	2	T	●	内藤 旭恵
		コンピュータ・情報処理(実習を含む。)			情報社会と職業	4	T	●	金成 大介
					情報科学論	4	T	●	石川 尋代
		情報システム(実習を含む。)			ハードウェア基礎	4	T		今中 厚志(非常勤)
					コンピュータ回路Ⅰ	2	T		村川 賀彦
					コンピュータ実践演習	4	E	●	朴 南圭
		情報通信ネットワーク(実習を含む。)			データベース	2	T		遠藤 和紀
	情報システム		2		T	●	呉 江		
	人工知能		2		T		吉岡 剛志		
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	4	プログラミング演習		4	E	●	石川 尋代 呉 江	
		ネットワーク演習	2		E	●	内藤 旭恵		
		情報通信システム	2		T		米澤 直記		
		コンピュータネットワーク論	2		T		今中 厚志(非常勤)		
		応用プログラミング演習	4		E	●	平原 大助 村川 賀彦		
マルチメディア		2	T		小林 統				
インターネット工学		2	T	●	遠藤 和紀				
マルチメディア演習	2	E	●	小林 統					
教科教育法(情報)Ⅰ	2	T	●	今中 厚志(非常勤)					
教科教育法(情報)Ⅱ	2	T	●	今中 厚志(非常勤)					
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	合計29	教育原理	2	T	●	佐藤 文泰	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)			教職概論	2	T	●	佐藤 文泰	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)			教育制度論	2	T	●	郡 吉範	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			発達と教育の心理学	2	T	●	田代 信久	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			特別の支援を必要とする子どもの理解	2	T	●	藤本 裕人	
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)			教育課程論	2	T	●	佐藤 文泰	
	道徳、相談等及び他の関連する科目、時教間育等			総合的な探求の時間の指導法	2	T	●	吉藤 玲子	
特別活動の指導法	2	T		●	齊藤 勝				
教育の方法及び技術	2	T			齊藤 勝				
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	4	T		●	齊藤 勝				
生徒指導の理論及び方法	8	生徒・進路指導法		2	T	●	郡 吉範		
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育相談		2	S	●	奥井 智一郎		
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育実習Ⅰ		1	S	●	佐藤 文泰 郡 吉範		
教育実習Ⅱ		2		-	●	佐藤 文泰			
関教する実践科目	教育実習	3	教職実践演習(中・高)	2	S	●	佐藤 文泰		
大学が独自に設定する科目		12	0(注)	道徳教育の指導法	2	T		佐藤 文泰	
66条の6に定める科目	日本国憲法	2	合計10	日本国憲法	2	T	●	大村 浩靖	
	体育	2		レクリエーション理論	2	T	△	小安 雄久	
				レクリエーション実技Ⅰ	2	S		小安 雄久	
				レクリエーション実技Ⅱ	2	S		小安 雄久	
	外国語コミュニケーション	2		ビジネス英語Ⅱ	2	S	△	一柳 峻夫	
				実用英語Ⅱ	2	S		小野寺 妙子	
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2		情報リテラシー演習・DS概論	4	E	●	今中 厚志(非常勤)	

(注) : 「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」及び「教育実践に関する科目」を法令上の最低修得単位数(合計47単位)を越えて修得した場合、「大学が独自に設定する科目」の修得単位に加算します。

教員養成に係る授業科目及び担当教員

(人文社会学部経営学科 通信教育課程)

高等学校教諭一種免許(地理歴史)課程

●印は必修科目 △印は選択必修科目

修得単位 科目	免許法施行規則に定める科目区分等			本学での 必要最低 単位数	本学における相当科目				2026年度 科目担当教員
	各科目に含めることが必要な事項		単位数		本学開設科目名	単位数	履修 方法	必修	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	日本史	各区分から1単位以上合計20単位以上	合計24	情報文化史	4	T		松村 紀明
					日本史概論	4	S	●	佐藤 文泰
		外国史			歴史文化概論	2	T		江川 由布子
					世界史	4	T	●	柴山 信二郎
		人文地理学・自然地理学			産業環境論	4	T		鈴木 一行
					人文地理学概論	4	T	●	黒澤 俊平
	地誌	自然地理学概論	4		T	●	小森 次郎		
		地誌学概論	4		T	●	黒澤 俊平		
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		4		教科教育法(社会・地理歴史)Ⅱ	2	T	●	佐藤 文泰
					教科教育法(社会・地理歴史)Ⅲ	2	T	●	佐藤 文泰
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10	合計29	教育原理	2	T	●	佐藤 文泰
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)				教職概論	2	T	●	佐藤 文泰
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)				教育制度論	2	T	●	郡 吉範
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程				発達と教育の心理学	2	T	●	田代 信久
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解				特別の支援を必要とする子どもの理解	2	T	●	藤本 裕人
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)				教育課程論	2	T	●	佐藤 文泰
	の道徳、相導、談法等及び合にびる関する生徒学習の科目、時間教育等	総合的な探求の時間の指導法			総合的な学習の時間の指導法	2	T	●	吉藤 玲子
特別活動の指導法		特別活動の指導法	2		T	●	齊藤 勝		
教育の方法及び技術		メディアと教育	2		T		齊藤 勝		
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法・ICT活用論	4		T	●	齊藤 勝		
生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導法	2		T	●	郡 吉範		
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育相談	2		S	●	奥井 智一郎		
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育実習Ⅰ	1		S	●	佐藤 文泰 郡 吉範		
教育実践科目に關		教育実習	3		教育実習Ⅱ	2	-	●	佐藤 文泰
	教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)	2	S	●	佐藤 文泰		
大学が独自に設定する科目			12	6 (注)	道徳教育の指導法	2	T		佐藤 文泰
66条の6に定める科目	日本国憲法	2	合計10	日本国憲法	2	T	●	大村 浩靖	
	体育	2		レクリエーション理論	2	T	△	小安 雄久	
				レクリエーション実技Ⅰ	2	S		小安 雄久	
				レクリエーション実技Ⅱ	2	S		小安 雄久	
	外国語コミュニケーション	2		ビジネス英語Ⅱ	2	S	△	一柳 峻夫	
				実用英語Ⅱ	2	S		小野寺 妙子	
教理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作		2	情報リテラシー演習・DS概論	4	E	●	今中 厚志(非常勤)		

(注)：「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」及び「教育実践に関する科目」を法令上の最低修得単位数(合計47単位)を越えて修得した場合、「大学が独自に設定する科目」の修得単位に加算します。

教員養成に係る授業科目及び担当教員

(人文社会学部経営学科 通信教育課程)

中学校教諭一種免許(社会)課程

●印は必修科目 △印は選択必修科目

修得単位 科目	免許法施行規則に定める科目区分等			本学での 必要最低 単位数	本学における相当科目				2026年度 科目担当教員		
	各科目に含めることが必要な事項		単位数		本学開設科目名	単位数	履修 方法	必修			
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	日本史・外国史	各区分から1単位以上合計20単位以上	合計32	日本史概論	4	S	●	佐藤 文泰		
					情報文化史	4	T		松村 紀明		
					世界史	4	T	●	柴山 信二郎		
		地理学(地誌を含む。)				歴史文化概論	2	T		江川 由布子	
						自然地理学概論	4	T	●	小森 次郎	
						人文地理学概論	4	T	●	黒澤 俊平	
		「法学、政治学」				産業環境論	4	T		鈴木 一行	
			地誌学概論		4	T		黒澤 俊平			
			法学概論		2	T	●	鈴木 祥司			
	「社会学、経済学」		国際情報(政治)		2	S		柴山 信二郎			
		民法・商法	2		T		大村 浩靖				
		経営・経済法	2		T		阿部 廉				
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		8			企業と情報法制	2	T		鈴木 祥司		
					経済学	2	T	△	柴山 信二郎		
					社会学	4	T	△	江川 由布子		
					国際情報(経済)	4	T		柴山 信二郎		
					情報と施策	2	S		佐々木 良壽		
					社会思想史	4	T		高浦 一		
					人間と宗教	4	T	●	朴 南圭		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想		10		合計33	人間関係論	2	T		藤本 裕人	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)					人間・思想・生活	4	T		高浦 一	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)					教科教育法(社会)	4	T	●	佐藤 文泰	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程					教科教育法(社会・地理歴史)Ⅰ	2	T	●	佐藤 文泰	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解					教科教育法(社会・公民)Ⅰ	2	T	●	佐藤 文泰	
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)					教育原理	2	T	●	佐藤 文泰	
						教職概論	2	T	●	佐藤 文泰	
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導に関する科目	道徳の理論及び指導法				10	教育制度論	2	T	●	郡 吉範
		総合的な学習の時間の指導法					発達と教育の心理学	2	T	●	田代 信久
		特別活動の指導法					特別の支援を必要とする子どもの理解	2	T	●	藤本 裕人
教育の方法及び技術		教育課程論	2				T	●	佐藤 文泰		
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		道徳教育の指導法	2				T	●	佐藤 文泰		
生徒指導の理論及び方法		総合的な学習の時間の指導法	2				T	●	吉藤 玲子		
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		特別活動の指導法	2	T			●	齊藤 勝			
教育実践に関する科目	教育実習		5	メディアと教育		2	T		齊藤 勝		
	教職実践演習			2			齊藤 勝				
				教育方法・ICT活用論		4	T	●	齊藤 勝		
				生徒・進路指導法		2	T	●	郡 吉範		
				教育相談		2	S	●	奥井 智一郎		
大学が独自に設定する科目			4	2 (注)		介護等体験Ⅰ	1	-	●	山本 優	
66条の6に定める科目	日本国憲法	2	合計10	介護等体験Ⅱ		1	-	●	山本 優		
	体育	2		日本国憲法		2	T	●	大村 浩靖		
				レクリエーション理論		2	T		小安 雄久		
				レクリエーション実技Ⅰ		2	S	△	小安 雄久		
	外国語コミュニケーション	2		レクリエーション実技Ⅱ		2	S		小安 雄久		
				ビジネス英語Ⅱ		2	S	△	一柳 峻夫		
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2		実用英語Ⅱ		2	S		小野寺 妙子		
				情報リテラシー演習・DS概論		4	E	●	今中 厚志(非常勤)		

(注) : 「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」及び「教育実践に関する科目」を法令上の最低修得単位数(合計55単位)を越えて修得した場合、「大学が独自に設定する科目」の修得単位に加算します。